

湯田川温泉の日本酒誕生。 温泉の恵みを味わう、2種の日本酒が誕生しました。

湯田川温泉のお湯で芽出しされ、育まれた「芽出し米」を使用。
400余年の間「温泉知新・不易流行」を掲げ真摯に日本酒の酒づくりをしてきた
「渡曾本店」の協力のもとに始まり、純米大吟醸・純米の計2種類の日本酒が誕生。



■生酛純米「乳いちょう」
■湯田川温泉産はえぬき 94%
■山形県産美山錦 6%
■精米歩合 70%
■720ml 1,430円

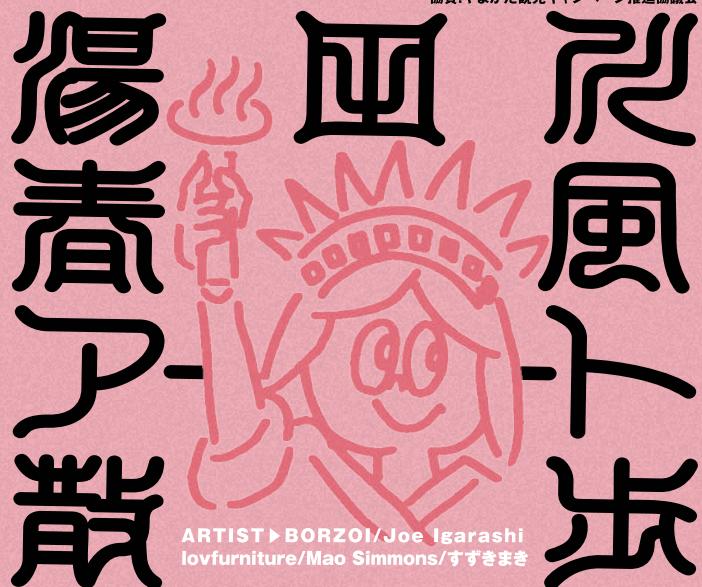
■純米大吟醸「女神のしづく」
■湯田川温泉産つや姫 94%
■山形県産雪女神 6%
■精米歩合 42%
■720ml 2,200円

販売場所:つかさや旅館

✉ yutagawa_onsen *お酒は20歳になってから、楽しく道理を。妊娠中・授乳期の飲酒はお控えください。

アートによって現された女神をめぐり、湯田川の文化に触れる小さな旅。

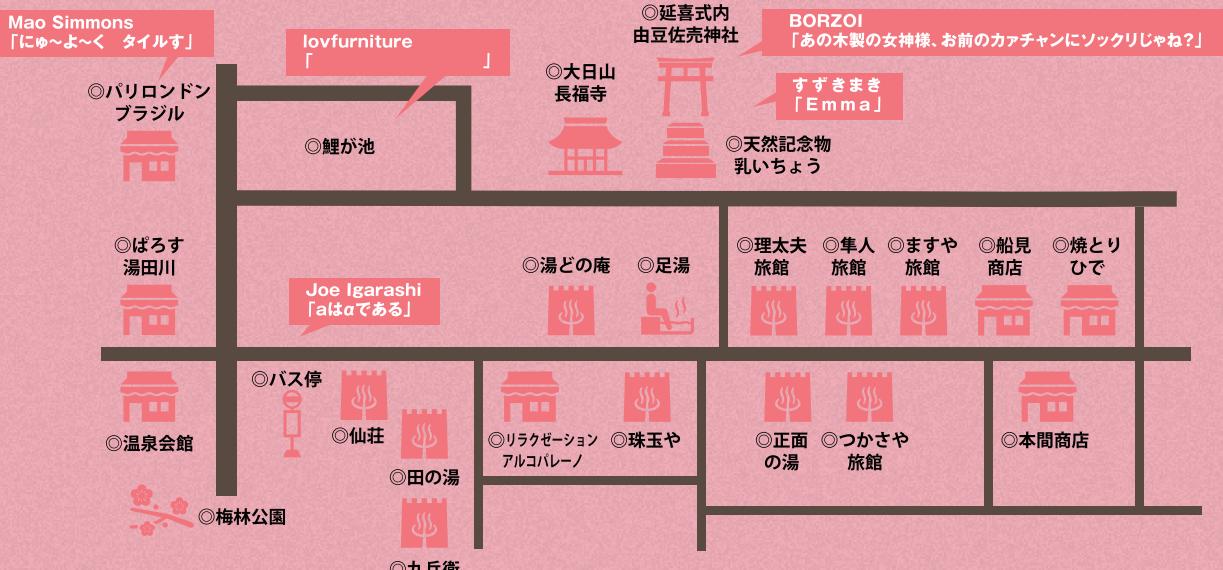
協賛:やまがた観光キャンペーン推進協議会



湯田川春風アート散步 at 湯田川温泉内
令和5年4月7日金▶5月20日土

午前9時~午後5時 入場無料

湯田川温泉にある「由豆佐壳(ゆづさめ)神社」は、守り神である泉源の女神「溝櫛姫命(ミヅクイヒメノミコト)」を祀る社。神社へ続く参道には、古くから妊婦の乳の出を願う信仰の対象になっていた県指定天然記念物「乳イチョウ」があります。この「湯田川温泉のものがたり」を伝える為、5人のアーティストが立ち上がり、この歴史と物語の軸である「女神」をアート作品で表現しました。アーティストによっては可視化された「女神」を巡りながら、湯田川温泉の歴史を辿る小さな旅をお楽しみください。



Mao Simmons (マオシモンズ)



Joe Igarashi



lovfurniture



BORZOI



すずきまき

キュートでポップな作風の中にどこか毒っ気のある鋭さを持ち、平面／立体にも捉われず、様々な手法で表現するアーティスト。国内の野外フェスティバルでのサインペインティングや神出鬼没なシルクスクリーンのワークショッピングなどで評判を得、都内、地方都市で定期的に開催される個展やファッションブランドへのデザイン提供、その活躍の場を広げている。

1993年生まれ。山形県鶴岡市関川という人口97人のムラに住んでいる。キジが窓ガラスを割って入ってきたり、ハクビシンの鳴き声で目覚めるといった経験を持つ。01とフィジカルを通じて写真を再定義するような作品を作ることに关心があり実験的な試みを重ねている。

山形県鶴岡市を拠点にして活動。
鉄をメインに取り入れた立体オブジェ制作、オーダー什器制作。

人。
木と言うマテリアルを使って地球上の森羅万象を表現する事を、自分から唯一許された。要するに少しイタイ人。

写真家。神奈川県横浜市生まれ。2020年鶴岡市へ移住。同年、庄内の自然に魅せられて創作活動をスタート。柔和な雰囲気の作風で、日々のなかにある光を写す。